

車種別環境情報 インプレッサ SPORT

車種		インプレッサ SPORT						
		グレード		1. 6i-L EyeSight	1. 6i-L EyeSight	2.0i、2.0i-S		2.0i、2.0i EyeSight、2.0i-S EyeSight
基礎情報	車両型式		DBA-GT2	DBA-GT3	DBA-GT6		DBA-GT7	
	エンジン	エンジン型式	FB16	FB16	FB20		FB20	
		総排気量 (L)	1.599	1.599	1.995		1.995	
		種類	水平対向4気筒 DOHC16バルブデュアルAVCS		水平対向4気筒 DOHC16バルブデュアルAVCS		水平対向4気筒 2.0L DOHC16VデュアルAVCS	
		使用燃料	レギュラーガソリン		レギュラーガソリン		レギュラーガソリン	
		最高出力 [ネット] [kW (PS)/rpm]	85 (115) /6200		85 (115) /6200		113 (154) /6000	
		最大トルク [ネット] [N・m (kg・m)/rpm]	148 /3600		148 /3600		196(20.0) /4000	
	駆動装置	駆動方式	2WD	AWD	2WD		AWD	
		変速機	CVT	CVT	CVT		CVT	
	車両重量 (kg)		1250	1320	1320	1350	1370	1400
環境性能情報	燃料消費率	JC08モード燃費値 (km/L) (国土交通省審査値) <b>JC08モード</b>	<b>18.2</b>	<b>17.0</b>	<b>17.0</b>	<b>16.0</b>	<b>16.8</b>	<b>15.8</b>
		JC08モードCO2排出量 (g/km)	128	137	137	145	138	147
		平成27年度燃費基準達成レベル	燃費基準+5%達成	燃費基準+5%達成	燃費基準+5%達成	燃費基準達成	燃費基準+5%達成	燃費基準達成
	排出ガス	適合規制	平成17年規制		平成17年規制		平成17年規制	
		試験モード	JC08CH		JC08CH		JC08CH	
		低排出ガス車認定レベル	平成17年基準75%低減 (☆☆☆☆)		平成17年基準75%低減 (☆☆☆☆)		平成17年基準75%低減 (☆☆☆☆)	
		基準値 (g/km)	CO	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15
		NMHC	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	
		NOx	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	
	参考	グリーン購入法適合	-		-		-	
エコカー減税対象車		◎		◎		◎		
グリーン税制対象車		○		○		○		
九都県市低公害車指定		H21超低公害車		H21超低公害車		H21超低公害車		
騒音	適合規制	平成28年規制		平成28年規制		平成28年規制		
	加速騒音規制値 (dBA)	72		72		72		
エアコン冷媒の種類(GWP値注1)、使用量		代替フロンHFC134a(1430)、475g						
車室内VOC		自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)						
環境負荷物質削減	鉛*1	自工会2006年目標達成(1996年時点の1/10以下)						
	水銀*2	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)						
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)						
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)						
自工会目標適用除外部品		*1: 鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *2: ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンポジションメーター、HIDヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)						
環境への取り組み	リサイクルしやすい材料の使用	バンパー、インパネ、ドアトリム等にリサイクルしやすい熱可塑性樹脂を多用						
	再生材の使用	一部の樹脂部品に市場回収リサイクル材を、防振防音材に衣類縫製端材・古紙を再利用						
	材質表示	100g以上の樹脂部品、200g以上のゴム部品に材質表示						
	解体性を考慮した設計	リヤゲートの取り外し容易化、バンパーの材質を取り外し前に確認できる位置に表示						
	環境負荷物質使用状況等	鉛	使用部品: 電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子(PZTセンサー)等					
	水銀	全廃済み						
	六価クロム	全廃済み						
	カドミウム	全廃済み						

\*: \_\_付の数値は、インテリジェントモード時の数値。

(2016年11月更新)

■CO2排出量は燃費からの換算値 ■燃料消費率は気象、道路における交通の混雑の状態、運転方法、習慣、整備状況およびその他の状況に応じて異なります

注1 GWP: Global Warming Potential(地球温暖化係数)

注2 改正フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められています